

 YAMAHA	パフォーマンスダンパー 取付・取扱説明書	適応機種 YZ250FX
---	---------------------------------	-------------------------

はじめに

工数：0.2h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、車両の取扱説明書および本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。車両を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	パフォーマンスダンパー		1	
②	エンブレム		2	
③	ブラケット1		1	
④	ブラケット2		1	
⑤	ボタンヘッドボルト1	90111-10028	1	M10 × 58mm
⑥	カラー1	90387-10031	2	D25 × d10.3 × L12
⑦	カラー2		1	D18 × d10 × L21
⑧	フランジボルト1	95814-06040	1	M6 × 40mm
⑨	ボタンヘッドボルト2	90111-10009	1	M10 × 35mm
⑩	フランジボルト2	90105-08150	2	M8 × 30mm
⑪	フランジボルト3	95024-08030	1	M8 × 30mm (スモールヘッド)
⑫	ボタンヘッドボルト3	92014-08045	1	M8 × 45mm
⑬	ワッシャ1	90201-08077	2	D22 × d8.2 × t2.6
⑭	ボタンヘッドボルト4	92014-08080	1	M8 × 80mm
⑮	カラー3	90387-082T8	1	D19 × d8.5 × L30

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要 点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

取 付 方 法

⚠ 警 告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

注 意

取り付ける前に「取扱上のご注意」を読んで、パフォーマンスダンパーの取扱方法を守ってください。

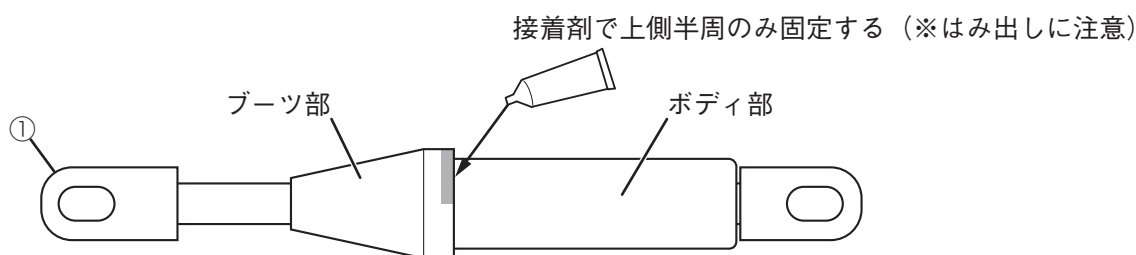
1. パフォーマンスダンパー①のボディ部とブーツ部を、上側のみ接着剤で固定してください。

注 意

接着剤で固定することで、オフロード走行時や洗車時にブーツの外れを防止します。

要 点

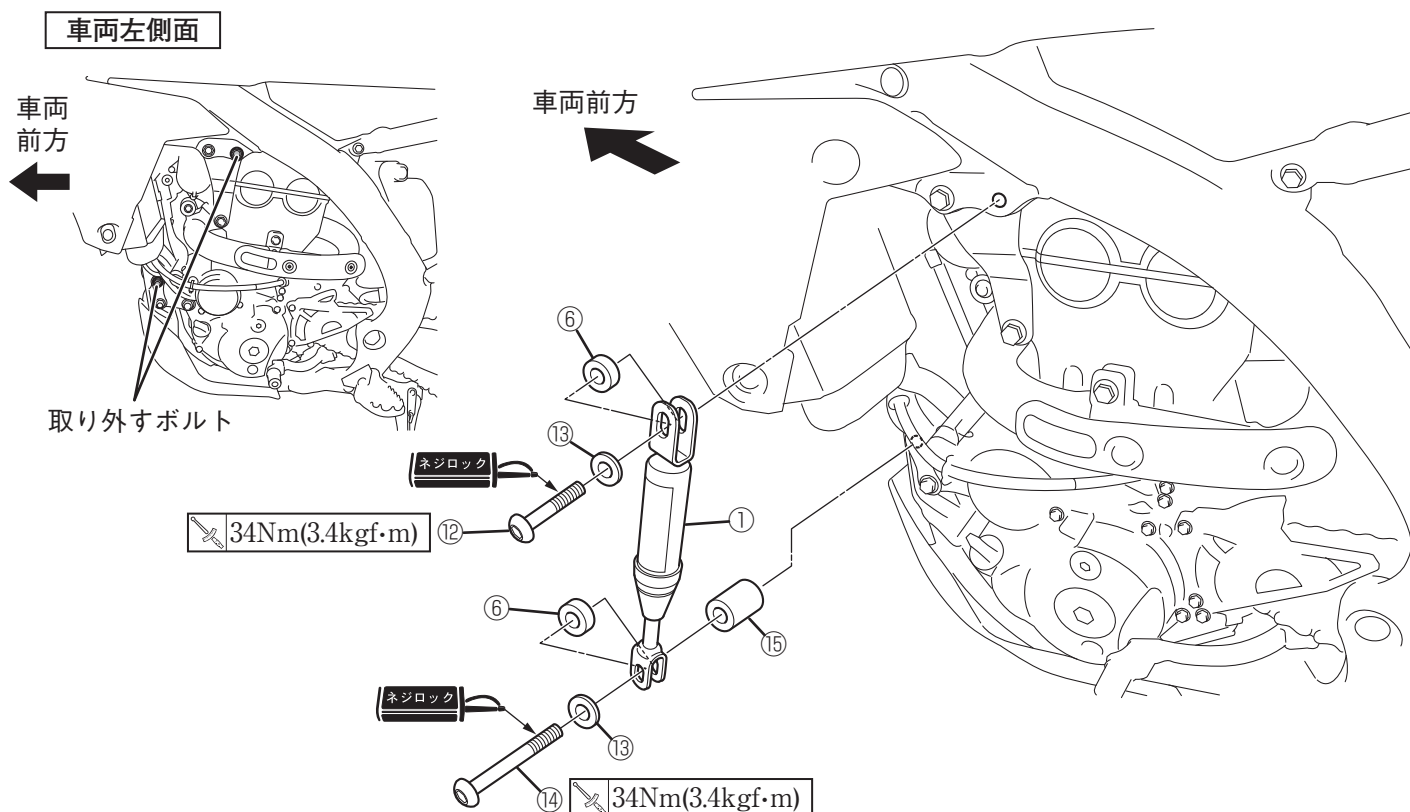
接着剤は、市販のゴム・金属対応瞬間接着剤をご使用ください。



以降、車両型式により、取付方法が異なります。

型式：B29

2. 下図を参考にパフォーマンスダンパー①を取り付ける箇所にあるボルト2本を取り外します。
3. パフォーマンスダンパー①の下側取付孔の間にカラー1⑥を入れ、ボタンヘッドボルト4⑭とワッシャ1⑬で仮組みします。
4. パフォーマンスダンパー①の上側取付孔の間にカラー1⑥を入れ、ボタンヘッドボルト3⑫とワッシャ1⑬で仮組みします。
5. パフォーマンスダンパー①の下側取付孔と車両の間にカラー3⑮をはさみ、車両に仮組みします。
6. すべてのボルトを規定のトルクで締め付けます。
7. エンブレム②（ステッカー）を好みの場所に貼り付けます。



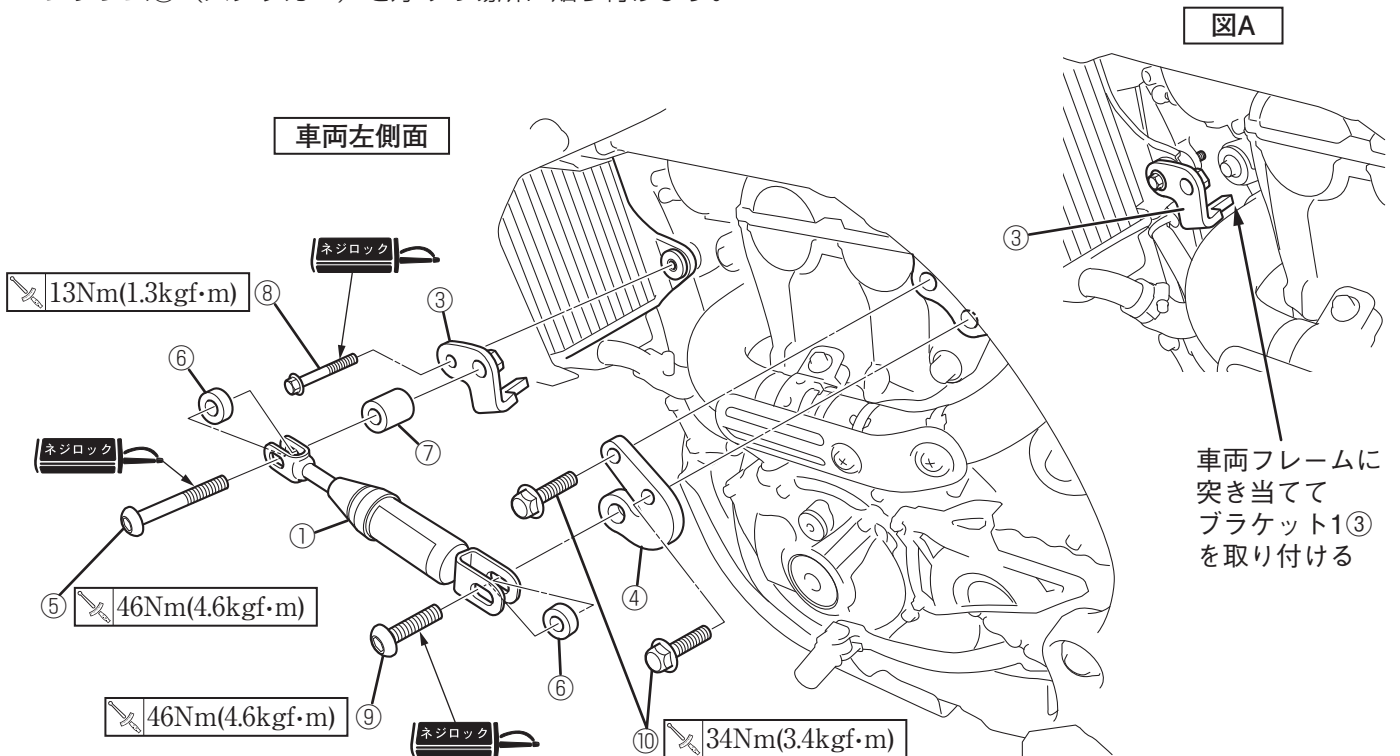
2. 車両のマフラーバンドを固定しているボルトを外し、キットのフランジボルト3⑩を仮止めします。
3. マフラーバンドを下図の位置まで回転させ、フランジボルト3⑩を規定のトルクで締め付けます。

注意

マフラーバンドがエンジンブロックに当たっていないことを確認してください。



4. 下図を参考にパフォーマンスダンパー①を取り付ける箇所にあるボルト3本を取り外します。
5. ブラケット1③を車両に、フランジボルト1⑧で仮組みします。
6. ブラケット1③を車両フレームに突き当てた状態でフランジボルト1⑧を規定のトルク値で締め付けます。(図A参照)
7. ブラケット2④を車両に、フランジボルト2⑩で取り付けます。
8. パフォーマンスダンパー①の前側取付孔の間にカラー1⑥を入れ、ボタンヘッドボルト1⑤を使用し、ブラケット1③との間に、カラー2⑦をはさんでブラケット1③に仮組みします。
9. パフォーマンスダンパー①の後側取付孔の間にカラー1⑥を入れ、ボタンヘッドボルト2⑨を使用し、ブラケット2④に仮組みします。
10. 各取付部がずれないように調整しながら、すべてのボルトを規定のトルク値で締め付けます。
11. エンブレム② (ステッカー) を好みの場所に貼り付けます。



取扱上のご注意

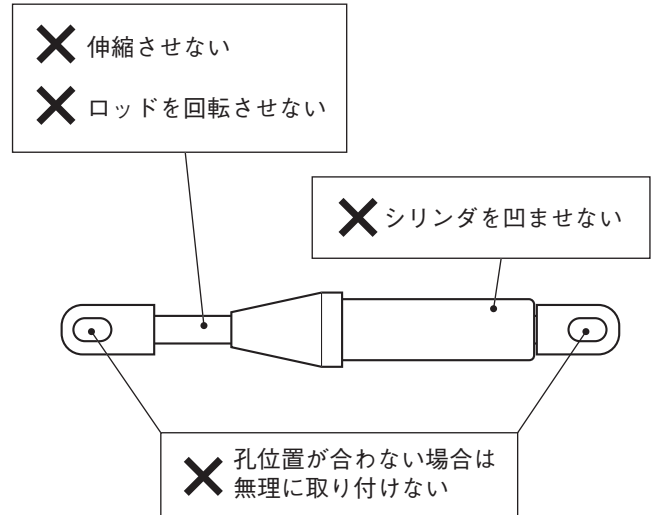
警告

パフォーマンスダンパーを装着するとスタンダード車とは操縦感覚が異なります。十分に慣れるまで注意して運転してください。

注意


適正機能の妨げとなり、効果を発揮できない可能性がありますので、以下のことを必ず守ってください。

- ・ 軸方向に力を加え、伸ばしたり縮めたりしないでください。
パフォーマンスダンパーは納入状態で車両取付に最良の長さになっております。長さを変えた場合、すぐ元には戻りません。また、車両に取り付かなくなる可能性があります。取り付いた場合でも車両に余分な力がかかるため、本来の性能を発揮できない可能性があります。
- ・ ロッドを回転させないでください。
パフォーマンスダンパーは納入状態で回転をさせなくても取り付けられるようになっております。回転をさせてしまつて元に戻そうと無理に回転させると、本来の性能を発揮できない可能性があります。
- ・ 他部品と接触させないでください。
長物であるため、取扱時、他部品への接触にご注意ください。シリンダ部分が接触により凹むとピストンの動きが悪くなり、本来の性能を発揮できない可能性があります。
- ・ 無理に取り付けしないでください。
取り付けボルトとパフォーマンスダンパーの孔位置が合わない場合、無理に取り付けると本来の性能が発揮できなかつたり、塗装が削れ、防錆性能低下の可能性あります。



- ・ 乗車前に各部に緩み、ガタがないことを確認してください。
- ・ パフォーマンスダンパーの清掃は、中性洗剤を使用し、柔らかい布かスポンジで水洗いします。洗車後は、柔らかい布などで水分をよくふき取ってください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア  **0570-050814** オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)
9:30～12:00 13:00～17:00

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8 FAX. 0538-31-2104